

「人事・労務データを眠らせておくのはもったいない」で困っていた企業

人事関連データ（勤怠、給与、評価など） を分析することで、 適材適所な人材配置などの 業務改善ができるのか？

事例シェアリング

企業で支援してきた「人事・労務データの活用支援」
「Excel/RPAの機能を使いきれない」「労務・人事データが活用されないまま残る」等に困っている具体的な課題やその対応事例と方法を紹介する



自社の課題を抽出

ExcelやRPAの使い方を学ぶ

ツールが組織課題を解決に導くか伝授

テーマ⑩ ExcelとRPAで可能にした「人事・労務データの分析と活用」
（課題解決研究交流会）

日時 第2回 1月21日（火）10:00～16:00

対象者 総務・人事部門のリーダー級・実務担当者の方々

会場 名古屋駅近郊 会議室

講師 清水 弘之（中産連 コンサルタント）

京都大学理学部卒業後、大手通信会社にてインターネット・サービスの事業企画を担当。その後、総合電機メーカーでは、グループ会社の管理や組織力強化のための収支管理・業務改善・社員教育、人事労務システム（HR-Tech）の事業開発リーダーなどを担当。現在は中産連にて、IT導入支援、データ利活用による業務改善、人事マネジメントなどの分野で活躍中。

参加費 中産連会員：36,300円/回（中産連会員外：39,600円/回）

お問合せ

一般社団法人中部産業連盟 社会貢献事業部 受託事業部 加藤
TEL：052-931-3189(直) chs@chusanren.or.jp

テーマ⑩「人事・労務データの分析と活用」の詳細内容

1. お互いを知る：相互交流

- (1) 講師自己紹介
- (2) 受講者自己紹介
- (3) 社会情勢とこの会合の狙い

2. 労務・人事のデータは宝の山

- (1) 経営とは人づくり、ならばデータも活用しよう
- (2) どんな業務にどんな情報があるか
- (3) 自社の労務・人事業務の課題を抽出

3. ExcelやRPAによる集計・分析の基礎

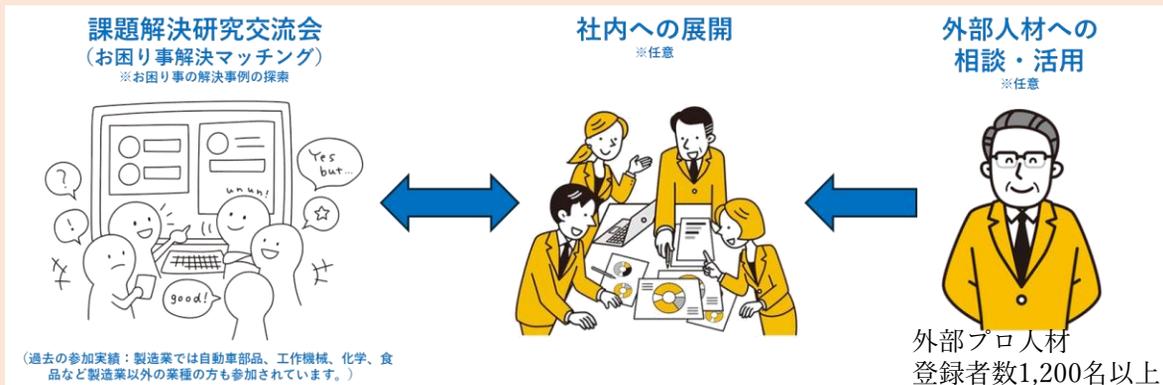
- (1) グラフやピボットなどExcelのデータ分析機能を使う
- (2) Microsoft製の無料RPAによる自動化
- (3) Excel×RPAの強力な連携

4. データ分析による課題解決

- (1) 実データによる演習
- (2) アクションプランづくり
- (3) ディスカッション・質疑応答

【課題解決研究交流会】

「課題解決研究交流会」は、外部プロ人材【課題解決隊】が、企業で課題を解決した研究事例（テーマ）や知見・経験を活かして、その解決方法や知識を基に、「ゼミ方式」により自らの発表（対話）や討論（交流）により主体的に学習を進める形です。「課題解決研究交流会」は、各研究テーマに参加したメンバーとの交流を目的にし、課題解決に向けた取り組みに気付く研究交流会（お困り事解決マッチング）であります。※人材育成の一環として参加する、「一般的な職務上必要となるスキルや知識を身に付ける研修会」ではありません。



申込書「人事・労務データの分析と活用」 (1/21) FAX：0120-342-340

会社名	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 会員外	申込責任者役職	
所在地	〒	申込責任者氏名	(フリガナ) -----
電話		メールアドレス	
①参加者役職		②参加者役職	
①参加者名	(フリガナ) -----	②参加者名	(フリガナ) -----

※ご案内したテーマにかかわらず、人材が貴社に伺い、企業内伴走支援及び集合教育を実施する事も可能です。今回ご記入頂いた個人情報は、セミナー等の運営・情報提供（郵便、メール、FAX等）においてのみ使用致します。関連情報等が不要の場合、右記にレ点をご記入ください。 セミナー等の情報提供を希望しない